

1、全体

昨日補植部分の穴が掘られていたので、今日は補植されているのではとの思いで夕方確認に行ったら 14 本全て補植されていた。上水は桜樹だけでなく行幸の松も雪害と強風の影響で被害を受けていた。柵内のツツジも相当被害を受けていた。何にもまして残念なのは小金井橋記念樹の北上桜が昨日は棕櫚皮で覆われていたので確信がもてなかったが、折れたのではと危惧されていた部分が、完全に折れて誰かが写真の状態に折れた主幹頭部を置いていた。



完全に折れた小金井橋記念樹の北上桜 折れた頭部 折れた頭部アップ 昨日 2/18 の北上桜



行幸の松①



行幸の松②



ツツジ①



ツツジ②

2、桜樹

※大枝が折れた No.869 は昨日(2/18)の報告書にも載せたが、本日(2/19)の写真の方が折れた部分が良くわかるので敢えて再度添付します。



No.266 の折れ枝



大枝が折れた No.869①



②



③

※昨日は穴のみだったが、本日は全ての穴に補植がなされ今後は楽しみだ。Noは 25 年度の玉川上水整備事業補植計画表の番号を使用した。14 本全て小金井橋~茜屋橋の右岸に補植。



⑳



⑲



⑱



⑱



⑱

2、桜樹



⑮



⑭



⑬



⑫



⑪



⑩



⑨



⑧



⑦

3、緑道

※緑道葉 2月14日に降り始め 15日に大雪となった積雪が未だ沢山残っている。2月8日の大雪とのダブルパンチに加え、風も強かったので桜樹も上水の木々も痛手が大きかった。雪の影響で柵内、柵外の花木は見当たらず寂しい事この上もなし。わずかに見つけた植物はラッパ水仙の蕾とノビル。



※雪の影響で柵内、柵外の花木は見当たらず寂しい事この上もなし。わずかに見つけた植物は雪の中の日本水仙の葉とラッパ水仙の蕾とノビル。

